



月刊税理士事務所チャンネル

CHANNEL

2021
8
No.480

シリーズ企画

事業再構築補助金のポイントと活用事例……………8

第45回全国統一研修会 熊本大会
開催のご案内……………2

第45回全国統一研修会 熊本大会 開催挨拶
金子 秀夫ミロク会計人会連合会会長……………4

第45回全国統一研修会 熊本大会
「記念旅行」案内……………5

特集 熊本の魅力を徹底紹介!!……………6

事務所訪問
税理士法人アースシンシア……………12

ミロクシステムQ&A
『電子申告』……………15

会計人のリレーエッセイ
九州ミロク会計人会 中山 淳……………19

蘇る熊本！ 復興からの新たな発展

第45回全国統一研修会

熊本大会

■日程 令和3年11月18日(木)

■会場 ホテル日航熊本

〒860-8536 熊本市中央区上通町2-1
TEL:096-211-1111

■主催:ミロク会計人会連合会 ■担当:九州ミロク会計人会 ■協賛:株式会社ミロク情報サービス



- 受付/午後0時30分~午後1時45分
- 式典・基調講演/午後1時45分~午後4時00分
- 大会記念研修会/午後4時30分~午後6時00分
- 大会記念分科会/午後4時30分~午後6時00分
- 移動分科会/午後4時30分~午後6時00分
- 懇親パーティー/午後6時30分~午後8時30分
- 郷土物産展/午後0時30分~午後7時00分

復興した熊本城に、新たな時代の生き方を学ぶ。

世界中に新型コロナウイルスが蔓延し、従来の社会構造が変わる中、我々の思考はどのように変革すべきなのでしょう。流動する時代に対応した新たな専門技能と視座の獲得こそ職業会計人に求められています。第45回全国統一研修会は、コロナ時代、IT・AI時代に必要とされる税務の専門性および企業体質強化のための研修がメインとなります。さらに、参加者上限を抑制するなどの安心安全な感染防止対策を徹底して開催します。

2016年の大震災で大きな被害を被った熊本城や加藤神社の復興からヒントを得ることで、ミロク会計人会の活

性化と会員事務所および関与先企業の発展に寄与できると考えます。

基調講演には、国立国際医療研究センター研究所の所長・理事である満屋裕明氏をお招きし、「エイズ治療薬開発から新型コロナウイルス感染症治療薬開発へ」と題したご講演をいただきます。

大会記念研修会では、慶應義塾大学の特別招聘教授である夏野剛氏に、「IT・AI時代に求められる企業競争力」をテーマにお話しいただきます。大会記念分科会においては、加藤神社名誉宮司の湯田榮弘氏をお招きし、「今、清正公に学ぶこと」を演題にご講演いただきます。

さらに、今回は特別企画として「移動分科会」を開催します。「今こそ見て欲しい熊本城の記憶の記録」をテーマに語り部ガイドの方と熊本城の周辺を見学します。

また、当日の会場では今回で8回目となる郷土物産展を開催します。他にも翌日には懇親ゴルフ大会や、記念旅行なども開催されます。

全国統一研修会に、多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

基調講演

会場：阿蘇(5階)

演題：「エイズ治療薬開発から新型コロナウイルス感染症治療薬開発へ」

講師：国立国際医療研究センター研究所
所長・理事 医師・医学博士
満屋裕明氏



プロフィール

1975年、熊本大学医学部医学科卒業。82年に米国立癌研究所(NCI)へ留学し、84年よりHIV感染症に対する治療法開発に従事。AZT、ddI、ddC等の抗ウイルス活性を明らかにし、AIDSに対する化学療法の基礎を築き、今も構造に基づいた抗HIV剤のデザイン・開発を続ける。2012年に国立国際医療研究センター理事・臨床研究セ

ンター長となり、16年に同研究センター研究所の所長・理事となる。同年、熊本大学医学部特別招聘教授にも就き、他、千葉大学客員教授や獨協医科大学特別栄誉教授を兼任。

大会記念研修会

会場：天草(5階)
演題：「IT・AI時代に

求められる企業競争力」
講師：慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特別招聘教授
夏野 剛氏



プロフィール

早稲田大学政治経済学部卒、東京ガス入社。ペンシルバニア大学経営大学院(ウオートンスクール)卒。ベンチャー企業副社長を経て、NTTドコモへ。「iモード」「おサイフケータイ」などの多くのサービスを立ち上げ、ドコモ

執行役員を務めた。現在は慶應大学、近畿大学の特別招聘教授の他、株式会社KADOKAWA代表取締役社長、株式会社ドワンゴ代表取締役社長、そして、トランスコスモス、グリー、USEN、NEXT HOLDINGS、日本オラクルの社外取締役を兼任。この他、経済産業省の未踏IT人材発掘・育成事業の統括プロジェクトマネージャー、内閣府規制改革推進会議委員、内閣府クルージュパン官民連携プラットフォーム共同会長なども務める。

大会記念分科会

会場：ガーデンバンケット

演題：「今、清正公に学ぶ」と
講師：加藤神社名誉宮司
湯田 榮弘氏



プロフィール

1967年、國學院大學文学部神道学科を卒業し、同年4月1日より熊本城内鎮座加藤神社に奉職。1985年4月1日、加藤神社第十二代宮司に就任。2015年3月31日に退任し、同年4月1日に名誉宮司に就任。元壺川小学校PTA会長。元熊本市PTA協議会副会長。現一般財団法人神風連資料館理事長。一般財団法人熊本城顕彰会副会長。熊本県警察官友の会、熊本中央警察署副支部長。熊本県いのちの懇談会役員他。著書に『仰清正公』(神として人として)。

移動分科会

運行概要：現地ガイドによる見学
説明(バスで熊本城へ移動)

熊本城は、1607年に加藤清正が当時の最先端の技術と労力を投入して建築された名城として有名ですが、2016年4月14日と16日に2度襲った「最大震度7」の大地震で甚大な被害を受けました。現在も多くの部分に立ち入ることができませんが、二の丸広場や加藤神社、その周辺から天守閣や櫓などがご覧いただけます。現在、熊本市ではこの災害を風化させることなく次の世代に語り継いでいこう。また、「今だからこそ見て欲しい熊本城」のご紹介を通じて、熊本城や史跡・観光文化への思いを訪れるお客様に伝え、熊本の魅力語り継いでいくことを責務、この思いで「ご案内団体・くまもとよかとこ案内人の会」所属のガイド(語り部ガイド)を通じて情報を発信し続けていきます。

同時開催!

第8回郷土物産展

日程/令和3年11月18日(木)午後0時30分~午後7時

懇親ゴルフ大会

日程/令和3年11月19日(金)
会場/熊本空港カントリークラブ

〒869-1106 熊本県菊池郡菊陽町曲手838

※定員100名

記念旅行

日程/令和3年11月19日(金)21日(日)

※旅程は後頁にて紹介します



左:軍艦島/右:太宰府天満宮

第45回全国統一研修会

熊本大会

開催挨拶



ミロク会計人会連合会 会長

金子秀夫

ミロク会計人会連合会が主催する「全国統一研修会」が、2年ぶりに開催されることになりました。昨年は折からの「コロナ禍」により延期を余儀なくされ、大変残念な思いをしましたが、今年は大変万全の準備と対策を講じた上、熊本で決行することといたします。

今年の大会は、2年前から運営を引き受けてくださった九州ミロク会計人会が、担当会として満を持して当たられますので、大いにご期待ください。

この時期、懸念されるのは、新型コロナウイルス感染をどのように予防するかです。密を避けるために会場への入場者数を制限し、消毒液やサーモグラフィーの設置、強制換気、ス

タッフの常時マスク着用、アクリル板の配置などを徹底いたします。

また、参加者全員にワクチン二度接種をお願いし、「コロナを移さない、移らない」を合言葉に、安心・安全な大会となるよう努力いたします。

ここで、九州ミロク会計人会の皆様が今大会の目玉として力を入れたことをご紹介します。それは、地元の熊本大学病院総合臨床研究部、満屋裕明特別招聘教授を基調講演の講師としてお招きしたことです。満屋教授は、国立国際医療研究センター研究所の所長・理事で、ウイルス研究の世界的権威、近年ノーベル賞候補にノミネートされている著名人です。今回は、エイズ治療薬を開発された実績を踏まえ、新型コロナウイルス

イルス治療薬開発のお話をしていただけると聞いております。このようなタイムリーな講演をお聞きする機会は、ミロク会計人会において他にはありません。コロナ禍であるからこそ、ぜひ直接拝聴したいものです。なお、ミロク会計人会連合会は、会員皆様の浄財の中から百万円を、国立国際医療研究センターに寄附させていただきました。その折、満屋先生も所長・理事として授与式に同席されたことを、ご披露申し上げます。

さて、世は急速な変化の時代を迎えております。企業にとって、データとデジタル技術を活用し、DX（デジタル・トランスフォーメーション）とCX（コーポレート・トランスフォーメーション）で改革を進め、競争上の優位性を確立することが急務であると考えられます。

このような時代の流れは、我々の経済的基盤である中小企業にも及びつつあります。そこで基調講演に引き続き、「IT・AI時代に求められる企業競争力」と題した記念研修会を行います。講師は、慶應義塾大

学政策・メディア研究科の夏野剛特別招聘教授です。「目から鱗」の講話となつて、次週からは顧問先でウンチクを語れるかもしれません。

また、分科会は別枠で設けられています。せっかくの熊本大会ですので、地元の歴史や文化に触れることができるよう、有名な加藤神社の湯田榮弘名誉宮司から「今、清正公に学ぶこと」と題したご講演をいただき、歴女、歴男になれると思います。もちろん、お話に限らず熊本城の復興体験ができる「現地ガイドによる見学会」も分科会として企画されています。

基調講演や記念研修会などの合間には、「肥後うまかモン市場」が開かれます。熊本中心の郷土物産が豊富に集まりますので、お楽しみいただけるでしょう。さらに、夜の懇親パーティーもご期待いただけます。

今年は皆様を「くまモン」の熊本にお迎えし、第45回全国統一研修会を盛り上げ有意義な大会にしたい。ここにご案内申し上げ、皆様のご参加をお待ちいたしております。

熊本市内とその周辺、さらに九州の世界遺産も巡る旅



① 激しく白い噴煙を上げる様子を間近で見られる阿蘇中岳火山口



② 大浦天主堂は「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産の一つ(右)



③ 軍艦島への上陸ツアーは人気を博す



④ 趣のある水前寺成趣園



⑤ 大観峰では阿蘇の街並みや阿蘇五岳、くじゅう連山までが一望できる



⑥ 宮原道真公の御墓所の上にご社殿を造営している太宰府天満宮



⑦ 6つの明治期の洋館を移築復元したグラバー園



⑧ 復旧が進む熊本城

●2泊3日コース

今回の記念旅行は、熊本に始まり長崎、佐賀、福岡を3日間かけて巡るコースと、熊本日帰りコースの2つのプランをご用意しました。

2泊3日コースの初日では、国の名勝・史跡に指定され、桃山式の回遊式庭園である水前寺成趣園をまず見学します。次に日本三名城の一つと言われる熊本地震からの復旧作業が進められている熊本城周辺を巡り、昼食を挟みフェリーで長崎県の島原に渡り、火山の全てを体験できる日本で初めての体験型火山ミュージアム「雲仙岳災害記念館」、愛称『がまだすドーム』を訪れます。

翌日は世界文化遺産の「端島」、通称『軍艦島』へのツアーに参加します。岸壁が島全体を囲い、高層鉄筋コンクリートが立ち並ぶ外観が軍艦「土佐」に似ているところからそう呼ばれることになったこの島を訪れ、昭和中期に栄華を誇った当時に思いを馳せてはいかがでしょうか。全国的に珍しい史跡料亭花月で昼食をおとりいただいた後、この日はさらに、国指定重要文化財の旧グラバー住宅などを有するグラバー園、中世ヨーロッパ建築を代表するゴシック調の教会で、現存するものでは

国内最古となる、国宝の大浦天主堂など贅沢なコースを巡ります。そして宿泊先は、美肌の湯、で有名な嬉野温泉です。

最終日は、宿泊先である嬉野観光ホテル大正屋を出発し、御船山山麓にある武雄領主鍋島茂義の別邸跡で、15万坪もの広さを持つ大庭園「御船山楽園」、そして「有田焼」で有名な有田内山地区を散策した後、「学問・至誠・厄除けの神様」で知られる太宰府天満宮を訪問します。最後に、古くから「縁結びの神」として広く信仰されている竈門神社を訪れ、博多駅もしくは福岡空港にて散会となります。

●日帰りコース

こちらのプランでは、熊本城公園を散策した後、阿蘇中岳火山の見学に向かいます。東西18km、南北25kmと世界有数の規模のカルデラをご覧いただいた後には、内牧温泉の北東方にある北外輪山の一峰「大観峰」にて、阿蘇随一のビュースポットとも言われる360度の大パノラマを堪能いただけます。その後、熊本空港もしくは熊本駅にて散会となります。

※阿蘇山入山制限の場合は、阿蘇中岳火山口の代わりに噴煙を上げる中岳を望み、絶好のロケーションを誇る草千里を訪れます。

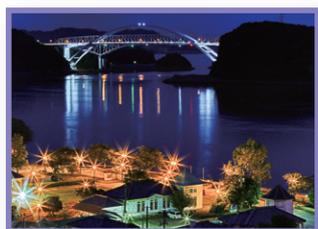
特集

熊本の魅力を徹底紹介!!

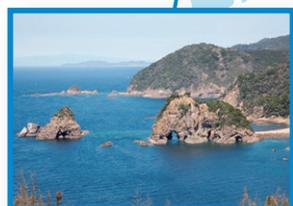
熊本県とは

熊本県は九州のほぼ中央に位置し、世界最大級のカルデラと大草原を有する阿蘇、大小120の島々と美しい海が広がる天草という二つの国立公園を有しています。また、日本三名城の一つである熊本城の他、県内には人吉球磨地域をはじめとした3件の日本遺産があります。また、熊本県営業部長兼しあわせ部長「くまモン」の活動拠点「くまモンスクエア」も人気スポットの一つとなっています。

県庁所在地の熊本市の年間平均気温は16.5℃と温暖ですが、内陸盆地的な地形のため寒暖の差が激しく、夏には「肥後の夕なぎ」と言われる蒸し暑い日が続きます。「森の都」であるとともに、湧き水が豊富なことから「水の都」とも称されます。



三角西港



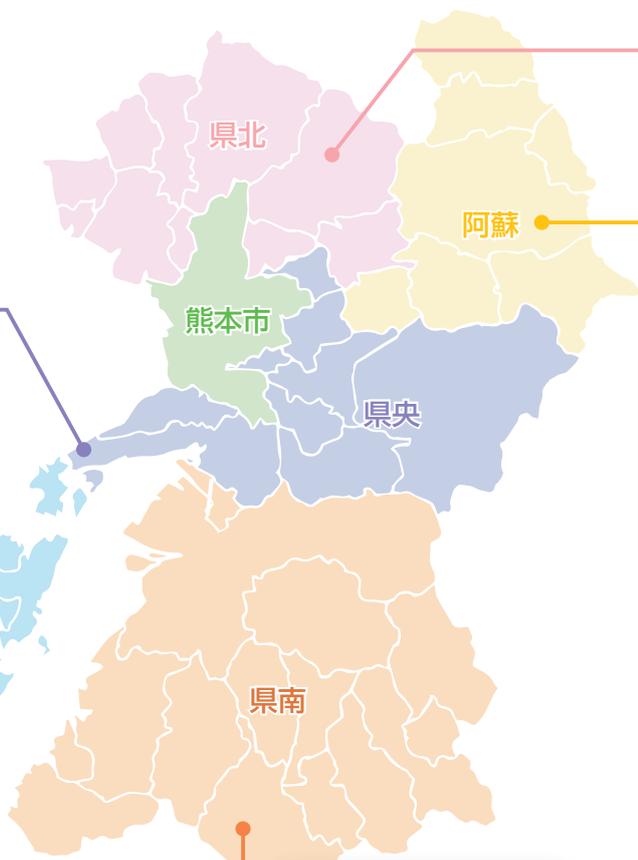
妙見浦(ぞうさん岩)

写真提供: (公社)熊本県観光連盟

詳しい熊本県の観光情報は公式サイトを検索ください。

もっと、もーっと! くまもっと。 検索

<https://kumamoto.guide/>



菊池渓谷



草千里ヶ浜



青井阿蘇神社

熊本市 DATA

■政令指定都市(2012年) ■面積: 390.32km² ■人口: 73万8567人、世帯数33万788 (2020年10月1日時点) ■産業: サービス業の他、IC産業、都市型農業、水産業などが盛ん ■市の木: イチョウ ■市の花: 肥後ツバキ ■市の鳥: シジュウカラ ■熊本市親善大使(敬称略): 石川さゆり(歌手)、高良健吾(俳優)、コロケ(タレント)、末續慎吾(プロアスリート)、八代亜紀(歌手)、宮崎美子(女優) ほか

熊本市内の観光スポット&グルメガイド

熊本城

2016年の熊本地震で甚大な被害を受けた熊本城の天守閣が5年の歳月を経て完全復旧。加藤神社からの眺めもお勧めです。

■営業時間 9:00~17:00(入園16:30まで)

■入園料 800円

<https://castle.kumamoto-guide.jp/>



熊本グルメ

馬肉料理、からし蓮根、太平燕、熊本ラーメン、あか牛丼など“うまかもん”がいっぱい。また、熊本グルメと抜群の相性を誇る「球磨焼酎」もお勧めです。



桜の馬場 城彩苑

県内各地の名物が一堂に揃うグルメスポット。

■営業時間 9:00~19:00

<http://www.sakuranobaba-johsaien.jp/>



水前寺成趣園

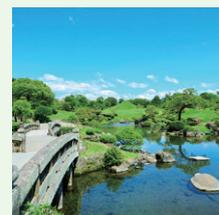
国の名勝・史跡に指定された熊本を代表する名園。

■営業時間 8:30~17:00

(入園16:30まで)

■入園料 400円

<http://www.suizenji.or.jp/>



市内の観光案内所

■桜の馬場城彩苑総合観光案内所(桜の馬場城彩苑内)

TEL:096-322-5060

■熊本駅総合観光案内所(JR熊本駅構内)

TEL:096-327-9500

熊本市内観光施設情報

市内の観光施設は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から休館・営業時間短縮などの対応をとっていましたが、今後の施設開館状況は熊本国際観光コンベンション協会のサイト(kumamoto-icb.or.jp)で随時確認できます。

九州会はこんな組織!!

九州ミロク会計人会(九州会)は、九州各地(山口県下関市を含む)の9地区会(北九州・福岡・筑後・熊本・佐賀・長崎・大分・宮崎・鹿児島)と8委員会(総務・財務・研修・広報・システム開発・情報ネットワーク・福利厚生・組織増強)とで構成されており、主な活動としましては、研修(税理士会認定研修を含む)・ミロク会計人会連合会全国統一研修会への参加・季刊誌『九州の風』の発行・ホームページの運営・MJSへのシステム改善提言・新システム提言・会計事務所における有効なIT機器の活用研究・電子申告の推進・会員事務所職員参加のレクリエーション(ゴルフ・ボウリング・バスハイクetc)などを行っています。

当会は設立以来、諸先輩のご尽力により、和を尊び、会員相互の研鑽・融和の会として活動してまいりました。諸先輩方が築いてこられた会の良さを踏襲しつつ、今後なお一層、入会してよかったと言ってもらえる会にすべく、鋭意努力してまいります。



(左) 定期総会の様子 (右) 毎年白熱するゴルフコンペ

延期となっております第45回全国統一研修会 熊本大会がいよいよ開催となります。世界最大級のカルデラを持つ阿蘇山を有する火の国・熊本が会場です。雄大な自然、世界遺産、絶品グルメ、個性豊かな温泉地、たくさんの観光資源に恵まれた魅力あふれる九州へ、九州ミロク会計人会の先生方およびMJS社員一同が思いを込め、全国各地より皆様のご参加を心よりお待ちしております。

熊本支社は、新型コロナウイルスの影響で一旦延期となった第45回全国統一研修会を東京オリンピックと同様、コロナ禍での初の大会として、2年越しで先生方と力を合わせ準備を進めております。熊本地震から5年を迎え、熊本城の天守閣はようやく復旧しました。また、雄大な阿蘇山、青い海に囲まれた、大小120余の島々からなる天草。大自然と旬の食を楽しめます。ぜひ、熊本にお越しください。心よりお待ちしております。



MJS執行役員・九州沖繩圏統括部長 鈴木 和人



MJS熊本支社長 原田 貴啓

事業再構築補助金のポイントと活用事例

コロナ禍が長期化し、当面の需要や売上の回復が期待しづらい中、政府は「事業再構築補助金」を打ち出し、新分野展開や事業転換、業種転換、業態転換、事業再編という思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援しています。そこで、中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課の鈴木 裕介課長補佐に、この制度の概要と申請のポイントなどを詳しく解説していただきました。

(本稿は7月16日時点の情報です。最新の情報は中小企業庁または事業再構築補助金事務局のウェブサイトをご覧ください)

鈴木 裕介 氏

経済産業省 中小企業庁経営支援部
技術・経営革新課 課長補佐

2009年経済産業省入省。貿易経済協力局資金協力課(現・通商金融課) 課長補佐、通商政策局中東アフリカ課課長補佐などを経て現職。

最大規模の中小企業支援策

コロナ禍にあつてさまざまな業界で従来型のビジネスが立ち行かなくなっている今、あらゆる企業が「いかにウイズ・ポストコロナの社会や産業構造の変化に対応していくか」という課題に直面しています。そんな中、資金力や人材力に乏しい中小企業は単独で既存事業を転換したり、新たな商品開発に乗り出したり、売り方や売り先を大幅に変更したりといったチャレンジになかなか踏み切れません。そこで、国が中小企業や中堅企業のこうした「事業再構築」を後押しする目的で打ち出したのが「事業再構築補助金」です。公募は5回に分けて行われることにな

っており、申請方法は電子申請システムのみのみ。第1回公募期間は2021年3月26日～5月7日、第2回は5月20日～7月2日で、既に第1回の審査結果は当庁ホームページ上で公開し、現在は第2回審査の最中です。

この事業再構築補助金の特徴は何と言っても、これまででない規模の補助金だということ。中小企業庁としては、従来から中小企業等による生産性向上に資する革新的サービスや試作品の開発、生産プロセスの改善などのための設備投資を支援するものづくり補助金などを所管してきましたが、同補助金の支援上限は1件当たり1000万円、持続化補助金やIT導入補助金などにしても数十万円から数百万円規模にとどまっています。一方、事業再構築補助金は上限6000万円から1億円に達するケースも想定されるという、中小企業に対するものとしては過去最大規模の補助支援策となっています。

また、対象経費が幅広く認められていることも事業再構築補助金のポイントです。「事業再構築」とは具体的には新分野展開や業態転換、事業・業種転換、事業再編またはこれらの取組を通じて規模の拡大などを指しますが、対象経費は建物費、機械装置・システム

構築費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、外注費、知的財産権等関連経費、広告宣伝・販売促進費、研修費、海外旅費(卒業枠、グローバルV字回復枠のみ)など多岐にわたります。このように規模の大きさと対象の幅広さから、事業再構築補助金は中小・中堅企業が苦境を乗り越え、日本経済を復興していく上で極めて重要な支援策とみられているのです。

各枠の補助率や要件

事業再構築補助金の補助率や要件などについてご説明したいと思います。左上表の通り、まず「通常枠」の補助金額は中小企業者等が1000万円～6000万円(補助率2/3)、中堅企業等が1000万円～8000万円(補助率1/2)となっています。要件は売上高減少要件として、2020年10月以降の連続する6カ月間のうち、任意の3カ月の合計売上高がコロナ以前の同3カ月と比較して10%以上減少していること。そして事業計画については認定経営革新等支援機関とともに策定する必要があり(補助金額が3000万円を超える案件については同機関や金融機関とともに策定)、その内容として補助事業終了後、3～5年

事業再構築補助金の各申請枠の補助額や補助率

(出典) 事業再構築補助金事務局ウェブサイト「主要申請要件」

緊急事態宣言特別枠(補助率を引き上げた特別枠)		
[対象事業者] 通常枠の申請要件を満たし、かつ、緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等により影響を受けたことにより、令和3年1～6月のいずれかの月の売上高が対前年または前々年の同月比で30%以上減少している事業者		
従業員数	補助額	補助率
5人以下	100万円～500万円	中小企業 3/4 中堅企業 2/3
6～20人	100万円～1000万円	
21人以上	100万円～1500万円	

事業再構築補助金における中小企業と中堅企業の範囲

中小企業(中小企業基本法と同様)

- ・製造業その他: 資本金3億円以下の会社、または従業員数300人以下の会社及び個人
- ・卸売業: 資本金1億円以下の会社、または従業員数100人以下の会社及び個人
- ・小売業: 資本金5000万円以下の会社、または従業員数50人以下の会社及び個人
- ・サービス業: 資本金5000万円以下の会社、または従業員数100人以下の会社及び個人

[注1] 大企業の子会社等のいわゆる「みなし大企業」は支援の対象外。

[注2] 確定している(申告済みの)直近過去3年分の各年又は各事業年度の課税所得の年平均額15億円を超える場合は中小企業ではなく、中堅企業として支援の対象となる。

[注3] 企業組合、協業組合、事業協同組合を含む「中小企業等経営強化法」第2条第1項が規定する「中小企業者」や収益事業を行う一般社団法人、一般財団法人、NPO法人等も支援の対象です。

※中堅企業…中小企業の範囲に入らない会社のうち、資本金10億円未満の会社

中小企業	補助額	補助率
通常枠	100万円～6000万円	2/3
卒業枠	6000万円超～1億円	2/3

[卒業枠とは] 400社限定。事業計画期間内に、①組織再編、②新規設備投資、③グローバル展開のいずれかにより、資本金または従業員を増やし、中小企業から中堅企業へ成長する事業者向けの特別枠。

中堅企業	補助額	補助率
通常枠	100万円～8000万円	1/2 (4000万円超は1/3)
グローバルV字回復枠	8000万円超～1億円	1/2

[グローバルV字回復枠とは] 100社限定。以下の要件を全て満たす中堅企業向けの特別枠。

- ① 2020年10月以降の連続する6カ月間のうち任意の3カ月の合計売上高がコロナ以前の同3カ月の合計売上高と比較して、15%以上減少している中堅企業。
- ② 補助事業終了後3～5年で付加価値額または従業員一人当たり付加価値額の年率5.0%以上増加達成を見込む事業計画を策定すること。
- ③ グローバル展開を果たす事業であること。

■ 主要申請要件

1 売上が減っている	・2020年10月以降の連続する6カ月間のうち、任意の3カ月の合計売上高が、コロナ以前(2019年または2020年1～3月)の同3カ月の合計売上高と比較して10%以上減少している。
2 新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編に取り組む	・事業再構築指針に沿った新分野展開、業態転換、事業・業種転換等を行う。
3 認定経営革新等支援機関と事業計画を策定する	<ul style="list-style-type: none"> ・事業再構築に係る事業計画を認定経営革新等支援機関と策定する。補助金額が3000万円を超える案件は金融機関(銀行、信金、ファンド等)も参加して策定する。 ・補助事業終了後3～5年で付加価値額の年率平均3.0%(グローバルV字回復枠は5.0%)以上増加、または従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0%(同上5.0%)以上増加の達成を見込む事業計画を策定する。 ※付加価値額とは、営業利益、人件費、減価償却費を足したものをいう。

で付加価値額の年率平均3.0%以上増加、または従業員1人当たり付加価値額の年率平均3.0%以上の増加が見込める計画であることが条件となります。

この通常枠の他、中小企業向けの「卒業枠」と中堅企業向けの「グローバルV字回復枠」、「緊急事態宣言特別枠」が設けられています。卒業枠は中小企業等が事業再構築を通じて資本金または従業員を増やし、3～5年の事業計画期間内に中堅・大企業等へ成長するための事業再構築を支援するもので、全ての公募回の合計で400社限定、補助金額は6000万円超～1億円(補助率2/3)となっています。グローバルV字回復枠は事業再構築を通じて、コロナの影響で大きく減少した売上をV字回復させる中堅企業等を支援するもので、全ての公募回の合計で100社限定となっています。補助金額は8000万円超～1億円(補助率1/2)、要件はグローバル展開(海外直接投資、海外市場開拓、インバウンド市場開拓、海外事業者との共同事業)を果たす事業であること、補助事業終了後3～5年で付加価値額の年率平均5.0%以上増加、または従業員1人当たり付加価値額の年率平均5.0%以上増加する見込みの事業計画を

策定すること。また、この枠ではコロナ以前からの合計売上高の減少率が15%以上であることが売上高減少要件として設定されています。

最後に緊急事態宣言特別枠ですが、これは2021年の国による緊急事態宣言発令により深刻な影響を受け、早期に事業再構築が必要な飲食サービス業、宿泊業等を含む中小企業等に対する特別枠です。緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛などによる影響を受けたことで、21年1月～6月のいずれかの月の売上高が対前年または前々年の同月比で30%以上減少していることが要件となっています。補助金額は従業員数5人以下で100万円～500万円、6～20人で100万円～1000万円、21人以上で100万円～1500万円（補助率は中小企業老母が3/4、中堅企業等が2/3）です。

多くの中小企業が 新分野への挑戦を計画

続いて第1回公募の応募状況や傾向についてですが、わずかに約1カ月の募集期間に2万2000件に及ぶ応募があり、業種別では製造業がおよそ4分の1で最多、次いで宿泊業・飲食サービス業が5分の1、約15%が卸売・小

売業といった割合でした。事業計画の傾向としては新分野展開の申請が圧倒的に多く（半分以上の1万2000件強）、これに事業転換や業種転換も合わせるとおよそ1万6000件弱が新しい商品・商材・サービスの開発やこれまで手掛けたことのない事業へのチャレンジを計画していました。ただ、多くの事例は知識もノウハウも全くゼロの分野に取り組むわけではなく、あくまでも従来の事業に関連した産業への進出、長年かけて培ってきた技術を新しい発想で生かした商品開発などの事例です。

企業の規模別で見ると実に9割以上が中小企業で、卒業枠やグローバルV字回復枠の応募は数百件にとどまっていました。卒業枠とグローバルV字回復枠については目標に達しなかった場合に返金の可能性があるため、中小・中堅企業ともに躊躇するところが多かったのではないかと思います。特にグローバルV字回復枠はその名の通りグローバル展開を果たすことが要件となつていますが、リスク評価などの準備にしっかりと時間をかけた上で応募しようと考えている企業が少なくないと思われま

申請数の増加や事業計画書の 質の向上のために

第1回公募における大まかな傾向は以上の通りですが、これからの課題として事業計画の書き方に関する問い合わせが非常に多いことが挙げられます。コロナ禍で苦境に陥っている中小企業の経営者の中には、事業計画を書いたことがそもそもない、あるいは極めて苦手だという方が多いのが実態です。頭の中でやるべきことが分かっているも、その事業計画を外部から客観的に判断できるような形にまとめるノウハウはまた別ですし、まして先行きが不透明な状況下で未来を見据えた内容を記載し、付加価値額などの論拠も示さなければならぬので、平時の補助金申請とはまた違った難しさがあります。そこで当庁では、製造業や飲食業、宿泊業など主だった業種からいくつか優れた事業計画の事例を選定し、ホームページなどで可能な範囲で公表していくことを検討しています。まずは大まかにでも「事業再構築に向けた事業計画とはどんなものか」をイメージするところから始めて、着実に申請の準備を進めていただければと思います。

繰り返しになりますが、日本経済の今後は中小・中堅企業の事業再構築に

かかっているとと言っても過言ではありません。この補助金を念頭に、これから本腰を入れて新たな展開に舵を切ろうとしている企業も多いと思うので、当庁としては今後、より積極的に情報発信に取り組んでいきたいと考えています。ただ、もちろんそれだけでは十分とは言えません。中小企業経営者と距離が近く、経営状況も把握している税理士・公認会計士の先生方には、ぜひ顧問先の新たなチャレンジにつながる一手として、事業再構築補助金の申請サポートを積極的に手掛けていただきたいと思

本誌アンケートに答えた方に毎月抽選で

2,000円分を
プレゼント!

QUO
カード



QRコードからアクセスし、
ぜひお答えください!

事業再構築の事例

(出典)事業再構築補助金事務局ウェブサイト「活用イメージ集」

2. 事業転換

運輸業

コロナ前

観光バス事業を展開する事業者が、インバウンド需要の低下により収入が減少



観光バス事業

コロナ後

新たに利用者が見込まれる高齢者施設向けの送迎サービスを開始



高齢者施設向け送迎サービス



事業転換に該当するためには(事業計画で示す事項)

- ① 製品等の新規性要件を満たしている。
- ② 市場の新規性要件を満たしている。
- ③ 3～5年の事業計画期間終了後、**高齢者施設向け送迎サービスを含む事業の売上高構成比が最も高い事業となる。**

※公道を走る車両、汎用品(パソコン、スマートフォン等)の購入費は補助対象外。

1. 新分野展開

製造業

コロナ前

ドライブレコーダーなどの車載製品を製造していたところ、コロナの影響で売上が減少



車載製品の製造

コロナ後

新たに需要の拡大が見込まれる医療用ライトなどの医療分野向け製品の製造を開始



医療分野製品の製造



新分野展開に該当するためには(事業計画で示す事項)

- ① 製品等の新規性要件を満たしている。
- ② 市場の新規性要件を満たしている。
- ③ 3～5年の事業計画期間終了後、**医療分野向け製品の売上高が総売上高の10%以上となる。**

4. 業態転換

飲食業

コロナ前

レストランを経営していたところ、コロナの影響により来客数が大幅に減少



レストラン経営

コロナ後

店舗の一部を縮小し、非対面式の注文システムを活用したテイクアウト販売を新たに開始



非対面式の注文システムを活用したテイクアウト販売



業態転換に該当するためには(事業計画で示す事項)

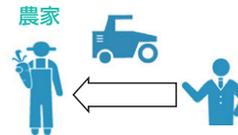
- ① 製品方法等の新規性要件を満たしている。
- ② 商品等の新規性要件又は設備撤去等要件を満たしている。
- ③ 3～5年の事業計画期間終了後、**非対面式の注文システムを活用したテイクアウト販売の売上高が総売上高の10%以上となる。**

3. 業種転換

賃貸業

コロナ前

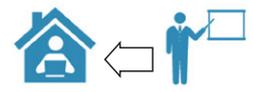
農業機械のリース事業を営んでいたところ、コロナの影響により利用客が減少



農業機械のリース事業

コロナ後

農業に限らず多くの分野で利用が期待されているドローンの操作を学ぶための通信教育ビジネスを新たに運用



通信教育ビジネス



業種転換に該当するためには(事業計画で示す事項)

- ① 製品等の新規性要件を満たしている。
- ② 市場の新規性要件を満たしている。
- ③ 3～5年の事業計画期間終了後、**通信教育ビジネスを含む業種の売上高構成比が最も高くなる。**

5. 事業再編(業態転換)

娯楽業

コロナ前

芸能プロダクション会社として、演劇公演等のイベントを行っていたが、コロナ禍で観客数が大幅に減少



コロナ後

株式交換を行い、新たにオンライン演劇部門を構築

事業再編(業態転換)に該当するためには(事業計画で示す事項)

- ① 会社法上の組織再編行為(株式交換)を行っている。
- ② 製造方法等の新規性要件を満たしている。
- ③ 商品等の新規性要件又は設備撤去等要件を満たしている。
- ④ 3～5年の事業計画期間終了後、**オンライン演劇部門の売上高が総売上高の10%以上となる。**



内部統制やM&Aに関するサービスを 福岡市と大川市で地域に寄り添いながら展開

福岡県の福岡市と大川市の2カ所に拠点を設け、通常の税務会計業務の他、内部統制支援やM&A支援なども手掛けている税理士法人アースシンシア。その先進的な取り組みとこれまでの歩みについて、代表社員の岡崎 弘先生に伺いました。

事務所 訪問

税理士法人アースシンシア

所在地 福岡県福岡市中央区舞鶴2-2-11
富士ビル赤坂4階
(大川事務所) 福岡県大川市一木1280-1
TEL 092-751-2288
設立 2009年
職員数 17名
<https://www.earthsincere.jp>



ITや情報処理のノウハウを生かし 内部統制支援などにも注力

— 税理士法人アースシンシアは福岡県の福岡市と大川市に拠点を設け、それぞれ地域に密着した顧問先支援を展開されているそうですね。まずは歴史についてお聞かせいただけますか。

岡崎 弘代表社員（以下、敬称略） 私
の父である岡崎 信一郎が1982年に大川市で開業した岡崎税理士事務所が前身となります。その後、私が新日本監査法人東京事務所を経て2003年に福岡市で岡崎公認会計士事務所を開業し、09年にこれらを統合する形で税理士法人アースシンシアを立ち上げま

した。

— 東京から福岡に戻られた当初はさまざまなギャップを感じることも多かったのではないのでしょうか。

岡崎 大手監査法人の看板もないし、地方では監査業務よりも、圧倒的に税務会計業務が求められるので、当初はなかなか思うように事業を進めることができませんでした。

— 父上のもとで働くという選択肢もあったのではないのでしょうか。

岡崎 もちろんそうなのですが、まずは自分で試行錯誤しながら独り立ちしたいという思いがありました。それで父の仕事をサポートしながら、自分の仕事もできる環境ということで、福岡

市に事務所を設けたのです。

——どのような独自性を打ち出していたのですか。

岡崎 私は子どもの頃からコンピュータに興味があり、大学でも情報処理による企業分析などに取り組んできました。その興味は当時も今も変わらず、一貫してITや情報処理のノウハウを生かした顧問先支援にも取り組みたいと考え続けています。

——具体的にはどのようなサービスを提供しているのでしょうか。

岡崎 中小企業の中にはITによる業務の効率化をうまく進められていないところがあるので、そういった企業にはM・J・Sと協力しながらシステムやツールの導入を支援するようにしています。

また、そういったシステムやツールを活用した内部統制支援にも長年にわたって取り組んでいます。業務の細分化や見える化を実施した後に、どの工程を人が担い、どの工程をコンピュータや機械が担うのかといったことを最適化していき、内部統制を実現するというサービスです。

——業務全体の最適化を図っていくわけですね。

岡崎 まさにその通りです。システムやツールを導入して一部の工程を部分最適化するだけでなく、業務内容をし

っかりと分析することで、全体最適化を図ることがポイントになります。そのため欠かせないのはヒアリングです。経営者と膝を突き合わせて話し合い、その企業が向かうべき方向性や課題などを抽出した上で、現場の業務の最適化を検討していかなければなりません。

——そういった内部統制支援はどのように提案していくのですか。

岡崎 実は記帳代行や決算書の作成といった通常の税務会計業務が提案のきっかけになります。それらの業務を通して、私たちは顧問先の業務や資金の流れを把握することができるようですが、それを分析することで改善プランを想定できることがあります。そうした場合には顧問先に改善できる可能性があることを具体的に示し、内部統制を促すようにしています。

祖父の代からの縁を重んじながら 大川家具の活性化を目指す

——ところで、税理士法人化したのは、どういったきっかけや背景があったのでしょうか。

岡崎 父が高齢になってきたこともあって統合の道を模索していた折、たまたま日本公認会計士協会の研修で、新日本監査法人時代の同僚だった諏訪原

功一郎先生と再会したのが一つのきっかけになりました。公認会計士試験に合格した時期も新日本監査法人を退職した時期も同じだったこともあってすぐに意気投合、そして事務所の規模拡大や税理士法人化について相談したところ、合流していただけることになり、私と父と諏訪原先生の3名の有資格者を中心に税理士法人アースシンシアを設立したのです。

——アースシンシアという名称にはどのような意味があるのでしょうか。

岡崎 アースシンシアは「Earth」（地球）と「Sincere」（誠実な）をつなげた造語で、グローバルな視点を持ちながら、誠実に地域に貢献し続けたいという思いを込めました。

——先生と父上の出身地である大川市の特徴についてお聞かせください。

岡崎 大川市といえば「大川家具」と



ゆとりを持ったレイアウトが組まれている大川事務所のオフィス

いうブランドで知られる通り、日本一の家具の産地であり、当事務所も顧問先として多くの家具メーカーや家具問屋などを抱えています。また、実は私の祖父も父も家具関係の仕事に携わっていましたし、私自身、生まれ故郷ということもあって、顔馴染みの経営者様がたくさんいます。おかげで、顧問先の家具メーカーや家具問屋などに足を運ぶたびに親しみを持って接してもられますし、祖父や父の話が話題に上がることもしばしばあります。そのたびに、さらに大川市や大川家具のために尽力したいという思いを新たにしています。

——父上とは仕事上、どのような役割分担をしているのですか。

岡崎 私は福岡市の本部で全体を統括しつつ、税務会計の品質管理を担当しており、父は大川事務所主に職員の人事労務マネジメントを担っています。父は80歳を超えますが、今も精力的に仕事に取り組んでおり、顧問先もしっかりと担当してくれています。

——大川家具の現状についてお聞かせください。

岡崎 他の製造業と同じく安価な輸入品にシェアを奪われ、全体の売上はかなり減少してしまいました。しかし、近年は多くの事業者が従来のB to B



経営を“科学”し、内部統制支援などを提供する岡崎 弘先生

のビジネススタイルからB to Cにシフトするなどして、新たなビジネスモデルを模索しています。また、インターネットを活用して販路を拡大したり、グローバル化を逆手にとって海外進出に力を入れたりして、売上向上にチャレンジする事業者も増えてきました。

—— 大川市からグローバル企業が誕生するかもしれませんね。

岡崎 まだまだグローバルにビジネスを展開している事業者は少ないのですが、もともと大川市は筑後川を活用して物流の拠点として栄えてきた歴史があるので、多くの事業者が物流のノウハウを持っていきますし、世界最大の消

費地である中国に距離的に近いという利点もあります。それらを活用することができれば、グローバル化の進展も決して夢ではないはずです。

次代にマッチしたサービスを追求しM&A支援や業務の電子化にも対応

—— 本部ではどのような業務を推進しているのでしょうか。

岡崎 福岡市を中心に幅広い業種の顧問先の税務会計業務などの他、内部統制支援やM&A支援などの業務を手掛けています。最近は特にM&Aに関する相談、例えば税務・財務デューデリジェンスなどを通して、対象企業のポ

テンシヤルや潜在的なリスクを検証してほしいといった依頼が増加中です。20年ほど前まではM&Aに対して嫌悪感を持つ経営者の方が多かったのですが、ようやく組織再編や事業譲渡の手法として定着してきたように感じますね。ですが、その半面、M&Aが不動産売買のように安易に検討されるケースも目立つので、私としてはM&Aの後の事業体制や雇用がどうなるのか、経営者の思いを次代につなぐことができるのかといったことを重視し、顧問先にとって長期的な視点でプラスになるかどうかを吟味するように心掛けています。

—— 今後の展望についてお聞かせください。

岡崎 税務会計業務の電子化は今後ますます進んでいくので、AI・OCRなどを駆使して、極力、紙を使わずに効率的かつ正確な業務を推進できるような体制をしっかりと構築していきたいと思えます。また、そういった電子化と同時に、私たちはこれまで以上にクラウドなど多くの電子データを利用できることになると、それらを適切

History & Story

公認会計士・税理士までの歩み

岡崎 弘先生は子どもの頃からコンピューターに興味があり、大学では情報処理やプログラミングなどを学んだそうです。その過程で企業分析なども手掛けるようになり、次第に企業経営そのものにも興味を持つようになります。そして、「公認会計士という仕事を通して、企業分析に取り組んでみたいと思うようになった」と言います。こうして在学中に公認会計士試験の勉強を始めた先生は大学卒業後、1998年に公認会計士2次試験に合格。同年に新日本監査法人東京事務所に入所し、製造業などの監査業務を担当。その後、2003年に福岡市で岡崎公認会計士事務所を設立したそうです。

に保存しながら、いかに分析・活用していくかといったことに全力で取り組まなければなりません。そういった現状を職員にもしっかりと共有しながら、さらに次代にマッチしたサービスが提供できるようにしていきたいと思えます。

—— 本日はありがとうございました。ますますのご発展をお祈りいたします。



「ものづくりの街・北九州」

九州ミロク会計人会

福岡県北九州市 中山 淳



皿倉山から望む「100億ドルの夜景」です

私の事務所がある北九州市は、九州の玄関口として福岡県北部に位置する人口約94万人の政令指定都市です。1901年、官営八幡製鐵所が建設されて以降、製鐵の街として栄えた北九州市一帯は、北九州工業地帯と呼ばれ、京浜・中京および阪神工業地帯とともに四大工業地帯として学習された方も多いのではないのでしょうか。現在の官営八幡製鐵所は、2015年7月に「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成

資産として、世界文化遺産に登録されました。現在稼働している工場の敷地内にあるため、残念ながら一般公開はされていませんが、外観を眺望できるスペースが整備されています。また、北九州市を発祥あるいは本拠とする企業も数多く、産業用ロボットの安川電機、衛生陶器のTOTO、住宅地図のゼンリンなど「ものづくりの街・北九州」として、今なお最先端を走る企業も少なくありません。一方、自然にも恵まれており、観光地として人気の皿倉山（標高622m）山頂からは、市街地や工場群の光が作り出す感動的な光景を一望でき、その絶景は「100億ドルの夜景」と言われ、日本新3大夜景都市に認定されています。また、国の天然記念物・国定公園に指定されている平尾台は、石灰岩が雨水や地下水によって溶

けてできる独特の地形（カルスト台地）で、休日には家族連れやカップルで人気のスポットとなっています。海と山に囲まれた地理的特徴から食材も豊富で、市民の台所である且過市場^{たんが}には、鮮魚、野菜、精肉店など120店舗ほどが並んでおり、開店時からたくさん人で賑わい、活気にあふれています。中でも郷土料理のぬか炊き（ぬかみそを出し汁としてイワシやサバを炊いたもの）や市場名物カナッペ（魚のすり身に玉ねぎ、にんじん、胡椒を混ぜ込み、薄い食パンを巻いて揚げたもの）は、テレビなどでよく取り上げられる人気のご当地グルメです。依然として、先行き不安な日々が続いていますが、新型コロナウイルス感染症の収束後は、歴史と「ものづくりの街・北九州」へぜひお越しください。

表紙の写真



「新阿蘇大橋」
(熊本県南阿蘇村)

阿蘇観光には欠かせないインフラであった、阿蘇大橋が2016年4月16日未明、熊本地方を襲った熊本地震の本震で崩落した。知人に水を届けに行った帰りに崩落事故に遭遇し、亡くなった大学生を偲ぶ意味でも震災遺構として保存されることとなった。5年の歳月を経て、2021年3月7日に「新阿蘇大橋」として開通した。橋長525m、最大橋脚高97mの堂々とした橋で、阿蘇の新名所として多くの観光客で賑わっている。(中尾 好輝)

MJSより

製品解説から経理体操まで
YouTubeで動画を配信中!



MJS YouTube
公式チャンネル

税理士事務所 CHANNEL

発行 株式会社ミロク情報サービス
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-29-1
TEL. 03-5361-6309
(経営企画・広報IRグループ)

発行人 是枝周樹

編集企画 ミロク会計人会連合会広報委員会
ミロク会計人会事務局、
経営企画・広報IRグループ

監修 ミロク会計人会連合会広報委員会

配信制作 東方通信社

印刷 耕文社

※本誌に掲載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。禁無断転載

ホームページにて本誌データを公開しています! こちらもご覧ください

ミロク会計人会

検索

<https://www.mirokukai.ne.jp/channel/index.html>

日立アドバンスサーバ

HA8000Vシリーズ

日立のサポート力・品質基準・高信頼機能を 提供する最新x86サーバ

ラックサーバ



DL580 Gen10

優れた処理性能と高い可用性を備えた、大規模システム向けハイパフォーマンスサーバ



DL380 Gen10

優れた処理性能と高可用性、拡張性も備えた、高密度実装の2Uサイズハイパフォーマンスサーバ



DL360 Gen10

優れた処理性能や高可用性を備え、システムの高集積化を実現する、1Uサイズのハイパフォーマンスサーバ



DL20 Gen10

高信頼・高可用性を維持しつつ、お求めやすいラック型のエントリーモデル

タワーサーバ



ML350 Gen10

高い処理性能と拡張性を備え、静音性も実現したハイパフォーマンスなタワーサーバ



ML30 Gen10

高い拡張性と静粛性を維持しつつ、お求めやすいタワー型のエントリーモデル

日立アドバンスサーバ HA8000シリーズ
<http://www.hitachi.co.jp/ha8000v/>

日立基準のエイジング試験による品質確保

機能試験に加え、恒温槽での過負荷試験で初期故障域を経過した装置を出荷

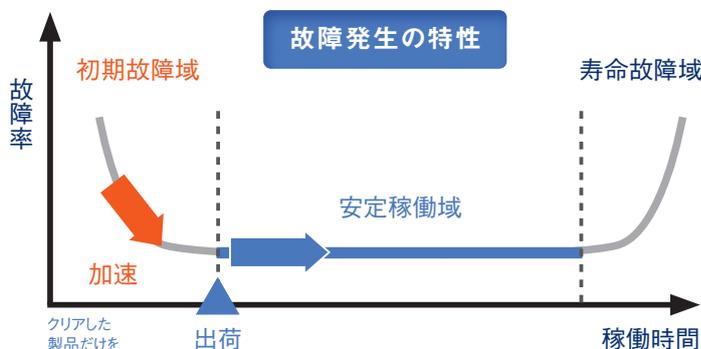
■機能試験(当日保守/翌日以降保守モデル)

お客様構成に組み立てたサーバが正常に動作するかを確認

試験内容:組立て後のメモリ、CPU、HDDの機能試験、電源ON/OFF試験、連続通電テスト

■エイジング試験(当日保守モデルのみ)

恒温槽での負荷試験により初期故障域を経過した装置だけを出荷、納入直後の安定稼働実現



高温(〜35℃)での電源OFF/ON試験やリポート試験により初期故障域の不具合を取り除きます。

製品に関するご相談先

製品に関するご相談はお気軽に株式会社ミロク情報サービス担当者までお願いします。

- ・本資料に記載の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。画面表示をはじめ、製品仕様は、改良のため変更することがあります。
- ・本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
- ・なお、ご不明な場合は、担当営業にお問い合わせください。